

Q 中学生の学力向上を目指して取り組んでいることを教えてください。

A 村では学力向上アドバイザーとして、お2人の先生が中学校で指導しています！



飯館村学力向上 アドバイザーとは

飯館中学校仮設校舎において、数学及び英語の学力向上を目指して授業をすると共に、若手教師の指導を行っています。

学習は学校だけじゃない！

家庭学習のススメ

学力向上には、家庭学習が大切。「勉強しよう」という強い気持ちと、バスの中や少しの時間でもやれることを見つけることが大切です。

学校から家庭学習。家庭学習から学校へ、学習の「つながり」を大切にしてみっぺ。

いのちの教育

飯館村の学校教育では、ずっと以前から、いのちの教育に意図的に取り組んでいます。特に東日本大震災及び原発事故以降は、阪神・淡路大震災を体験した関西地区の先生方を飯館村の小・中学校にお招きし、その子ども達に「どのようにして災害を乗り越え、今、ここを生きてきたか」の授業を行っていたいています。

いのちの教育は、私たち人生は有限、だから一人ひとりが「今、ここ」を大切に生きることが自覚し、その意思を培うことを目的としています。人生にはやり直しが無い、だから一日一日大切に生きることが一人ひとりに負わされている人生の責任という教えます。

不条理な避難を余儀なくされている飯館村の子ども達にとっての課題は「今、私が何をしなければ、誰がするのだろうか。もし私が今しなければ、いつするのだろうか」(ヒレル)を自覚し、実践することであると信じています。

私たちは、自分自身の人生に責任をもたなければなりません。それは自分の意志と努力で自分が願う人生の目的地に到達する責任です。一度きりの人生、何をするために生きるのか、子どもたちにこのことを真剣に考える機会を提供し続けたいと考えています。

教育相談の申し込み 飯館中学校教頭まで
☎024-573-1161

英語担当 相楽新之助先生

県立高校教諭を退職後、村学力向上アドバイザーとして今年で4年目。

学校外でのボランティア活動等も積極的に行い、今年の7月には、福島刑務所より訪問ボランティアに対する感謝状を贈られています。

「努力は裏切らない。積極的な学習を」



数学担当 三浦彰子先生

公立中学校教諭を経て、小学校校長へ。退職後、村学力向上アドバイザーとして今年で2年目。

学力向上のために必要なこと…

「いろいろな職業を知り、目標をもつことが大切。自分が何をしたいのかを考えて、学習してほしい」



スポーツで交流楽しむ 第4回村民グラウンド・ゴルフ スポーツ交流会



▲多くの参加者がニュースポーツを体験！



▲ナイスショット連発！17人がホールインワンを達成しました

村教育委員会・村老人クラブ連合会は、8月23日に飯館中学校校庭及び仮設体育館（福島市飯野町）で、「第4回村民グラウンド・ゴルフスポーツ交流会」を開催。参加した約130人が腕を競いました。

グラウンド・ゴルフ全参加者中総合1位となり男子の部で優勝した佐野幸正さん（前田・八和木）は「日頃の練習成果が出せた。久しぶりに会った人もいて楽しかった」と笑顔を見せました。

大会では、輪投げ大会やラダーゲッターと呼ばれるニュースポーツの体験もあり、参加者を楽しませました。



▲(左から)グラウンド・ゴルフ男子の部優勝の佐野さん、女子の部優勝の大久保ハツイさん(宮内)



▲好きな素材を組み合わせセロマンチックな作品に



▲ネット際の攻防！白熱したプレーが連発でした

村P連スポーツ交歓会 村学校保護者が熱戦！

8月22日、村PTA連絡協議会が飯館中学校仮設体育館（福島市飯野町）において「スポーツ交歓会」を開催しました。会場には、保護者と教職員合わせて約100人が集まり、交流を楽しみました。幼稚園や小中学校ごとに結成されたチームは、2つのブロックに分かれて「インディアカ」で対戦。Aブロックでは幼稚園チーム、Bブロックでは飯館中学校Bチームが優勝しました。

花の彩り 雑貨作り講座

8月22日、飯野出張所では、インストラクターの田本智子さんを講師に招き、「フラワーティッシュケース作り講座」が開かれました。講座では、グルーガンと呼ばれる接着工具を使って、透明なケースの上面や側面に造花やリボンを飾りました。受講者はそれぞれ、素材選びやデザインに工夫を凝らして、イメージ豊かな作品を仕上げ、物作りの時間を満喫していました。